

「わすれなぐさ」はしがき

北原白秋

青空文庫

少年老い易し、麗人は刻ときを千金の春夜に惜む。われらがわかき日の小詩はまさに涙を流して歌ふべし。瑠璃いろ空のかはたれにわすれなぐさの花咲かばまた、過ぎし夜のはかなき恋も忍ぶべし。ここに選出でたるはわが幼きより今にいたるあらゆる詩集の中より、ことに歌ひ易く調しらべやさしき断章小曲のかずかず、すべてみな見果てぬ夢の現なかりしささやきばかり、とりあつむればあはれなることかぎりなし。かの西の国の詩人うたびとが

ながれのきしのひとは

みそらのいろのみづあさぎ

なみことごとくくちづけし

はたことごとくわすれゆく。

と歌ひけむ。なにごとみながれゆく水のながれのひとふれのみ。忘れえぬ人びとよ、われらが若さは過ぎなむとす。嘆かば嘆け。羊の皮の手ざはりに金の箔押すわがこころ、思ひあがればある時は、紅玉ルビサファイヤ、緑エメラルド玉、金剛石ダイヤモンドをも鏤ちりばめむとする、何んといふ哀かなしさぞや、るりいろ空に花咲かば忘れなぐさと思ふべし。

大正四年四月

白秋識

青空文庫情報

底本：「白秋全集 3」岩波書店

1985（昭和60）年5月7日発行

底本の親本：「わすれなぐさ」阿蘭陀書房

1915（大正4）年5月3日刊行

※底本における表題「はしがき」に、底本の親本名を補い、作品名を「「わすれなぐさ」はしがき」としました。

入力：岡村和彦

校正：フクポー

2017年3月11日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<http://www.aozora.gr.jp/>）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

「わすれなぐさ」はしがき

北原白秋

2020年 7月18日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>